

大学院教育に関する調査(大学院生編)

修士 n=895 / 博士 n=376

A. 入学以前について

問 1. あなたが現在の課程に進学した理由はどのようなものでしたか。(1つずつ選択)

修士

	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	どちらとも言えない	ある程度当てはまる	とても当てはまる
a. 研究することに興味 / 関心があった	0.6	3.0	7.7	43.2	45.5
b. 自身の能力や技能の向上に関心があった	0.2	2.0	4.2	40.0	53.5
c. 学位を取れば、良い仕事や収入が期待できる	1.9	6.5	8.7	39.2	43.7
d. 大学教員や研究者になりたい	25.6	30.3	16.4	16.0	11.7
e. 雇用先で勤められた / 雇用先で学位が必要	45.9	22.3	15.1	9.5	7.2

博士

	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	どちらとも言えない	ある程度当てはまる	とても当てはまる
a. 研究することに興味 / 関心があった	1.3	2.9	5.1	29.5212766	61.2
b. 自身の能力や技能の向上に関心があった	1.1	1.9	6.4	34.6	56.1
c. 学位を取れば、良い仕事や収入が期待できる	7.4	13.3	20.7	32.7	25.8
d. 大学教員や研究者になりたい	9.3	14.4	21.8	26.6	27.9
e. 雇用先で勤められた / 雇用先で学位が必要	29.5	25.3	13.8	16.8	14.6

問2. 進学先を選ぶに当たって、どのような点を考慮しましたか。(1つずつ選択)

修士

	全く重視しな かった	あまり重視し なかった	どちらとも言 えない	ある程度重 視した	とても考慮し た
a. 大学の評判	6.0	15.1	12.6	48.4	17.9
b. 教員や研究室の評判	4.1	13.6	11.7	39.4	31.1
c. 科目 / カリキュラムの内容	4.8	18.0	17.9	39.4	19.9
d. 学費	8.0	15.6	15.4	31.7	29.2
e. キャンパス所在地	8.2	16.1	13.9	32.6	29.3
f. 社会人学生のための配慮(土日・ 夜間の開講、オンライン授業など)	50.3	26.3	10.9	8.2	4.4
g. 修了生の学位取得状況	29.1	24.4	15.9	20.3	10.4
h. 修了生の就職状況	16.3	16.4	14.5	33.9	18.9

博士

	全く重視しな かった	あまり重視し なかった	どちらとも言 えない	ある程度重 視した	とても考慮し た
a. 大学の評判	9.0	15.4	12.8	44.4	18.4
b. 教員や研究室の評判	6.1	12.2	14.9	38.0	28.7
c. 科目 / カリキュラムの内容	12.0	21.8	21.3	29.0	16.0
d. 学費	14.1	20.7	18.4	26.1	20.7
e. キャンパス所在地	10.6	16.0	15.7	30.3	27.4
f. 社会人学生のための配慮(土日・ 夜間の開講、オンライン授業など)	37.5	21.8	15.2	12.8	12.8
g. 修了生の学位取得状況	19.9	23.7	20.2	22.6	13.6
h. 修了生の就職状況	20.2	27.7	19.9	20.2	12.0

問3. 研究室を選ぶに当たって、次のような点を考慮しましたか。(1つずつ選択)

修士

	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	どちらとも言えない	ある程度当てはまる	とても当てはまる
a. 研究テーマとの関連性	1.7	3.2	6.7	32.5	55.9
b. 指導教員	1.7	4.5	7.8	31.6	54.4
c. 研究室メンバーの実績や進路	8.6	16.2	16.9	33.5	24.8
d. 研究環境や研究費の充実度	6.5	15.1	15.9	35.5	27.0
e. 研究室の雰囲気	3.7	8.4	11.5	32.4	44.0
f. 自分で研究室を選択していない	62.2	18.8	7.9	5.7	5.4

博士

	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	どちらとも言えない	ある程度当てはまる	とても当てはまる
a. 研究テーマとの関連性	4.8	3.7	5.9	29.0	56.6
b. 指導教員	4.3	4.8	9.3	29.8	51.9
c. 研究室メンバーの実績や進路	11.7	18.4	21.5	28.5	19.9
d. 研究環境や研究費の充実度	7.4	12.2	15.2	33.8	31.4
e. 研究室の雰囲気	7.7	7.7	16.2	32.2	36.2
f. 自分で研究室を選択していない	47.3	19.1	12.2	9.3	12.0

B. 大学院について

問 4. あなたは、今学期の平均的な一週間で、以下の活動にどのくらい時間を使っていますか。(1 つずつ選択)

修士

	0時間	1-5時間	6-10時間	11-15時間	16-20時間	21-25時間	26-30時間	31時間以上
a. 学位論文に関する研究	2.3	17.7	17.2	15.6	9.6	9.3	8.2	20.1
b. 授業(準備・課題を含む)	25.7	46.0	17.8	6.1	2.2	1.0	0.3	0.8
c. 研究室の共同研究 / プロジェクト	50.9	24.0	10.5	5.7	2.5	1.6	1.7	3.1
d. その他の研究や学習(勉強会を含む)	19.6	45.9	19.7	6.7	3.1	1.7	0.9	2.5
e. 仕事(アルバイトを含む)	24.5	24.0	25.7	13.4	6.9	2.3	0.7	2.5
f. 就職活動(インターンを含む)	44.2	24.9	16.4	6.9	3.6	1.9	1.0	1.0
g. 個人事業や起業に関する活動	90.4	5.6	2.1	0.7	0.4	0.1	0.2	0.4

博士

	0時間	1-5時間	6-10時間	11-15時間	16-20時間	21-25時間	26-30時間	31時間以上
a. 学位論文に関する研究	2.1	15.4	14.1	15.7	7.7	6.9	6.6	31.4
b. 授業(準備・課題を含む)	50.3	38.3	7.4	2.7	1.1	0.0	0.3	0.0
c. 研究室の共同研究 / プロジェクト	33.5	38.6	13.8	7.2	1.6	1.9	1.1	2.4
d. その他の研究や学習(勉強会を含む)	9.3	51.1	22.1	7.2	4.0	1.9	1.6	2.9
e. 仕事(アルバイトを含む)	32.7	17.6	11.2	11.7	8.2	3.7	1.1	13.8
f. 就職活動(インターンを含む)	79.5	14.9	2.9	0.8	1.1	0.0	0.3	0.5
g. 個人事業や起業に関する活動	84.6	10.4	2.4	1.6	0.5	0.5	0.0	0.0

問 5. あなたは日頃、研究活動を行う上で、次のような視点をどの程度重視していますか。(1 つずつ選択)

修士

	全く重視していない	あまり重視していない	どちらとも言えない	ある程度重視している	非常に重視している
a. 現実の社会課題の解決	4.7	9.4	14.1	46.0	25.8
b. 学術的な基礎原理の追求	0.7	7.4	12.3	46.7	33.0

博士

	全く重視していない	あまり重視していない	どちらとも言えない	ある程度重視している	非常に重視している
a. 現実の社会課題の解決	3.7	11.7	11.7	45.7	27.1
b. 学術的な基礎原理の追求	0.8	3.5	9.0	43.6	43.1

問6. 所属する研究室について、以下のような特徴は当てはまりますか。(1つずつ選択)

修士

	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	どちらとも言えない	ある程度当てはまる	とても当てはまる
a. 研究テーマは学生が自由に選べる	1.3	7.6	10.3	41.8	39.0
b. 複数教員による指導が行われている	15.1	13.3	9.7	29.4	32.5
c. 研究の進捗状況を定期的に確認される	1.3	2.6	4.4	30.8	60.9
d. 論文執筆へのプレッシャーを感じる	14.1	25.9	23.8	25.4	10.8
e. 研究環境が充実している	1.8	5.6	13.9	42.5	36.3
f. 共同研究やプロジェクトへの参加が求められる	21.3	22.7	20.9	25.5	9.6
g. 自分の研究について研究員や他の学生と議論で	1.9	4.9	8.3	38.2	46.7
h. 国際的な研究成果発信に積極的	9.7	16.0	23.0	29.6	21.7
i. 研究室外の研究者との交流に積極的	7.8	15.6	19.3	35.3	21.9
j. 大学以外のセクターとの交流に積極的	13.7	21.0	26.3	25.5	13.5
k. メンバーや卒業生が起業している	46.5	26.3	16.6	7.2	3.5

博士

	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	どちらとも言えない	ある程度当てはまる	とても当てはまる
a. 研究テーマは学生が自由に選べる	4.3	9.0	14.4	41.5	30.9
b. 複数教員による指導が行われている	8.5	11.4	13.8	35.1	31.1
c. 研究の進捗状況を定期的に確認される	1.6	5.9	5.9	32.7	54.0
d. 論文執筆へのプレッシャーを感じる	7.2	16.0	21.8	34.8	20.2
e. 研究環境が充実している	2.7	6.4	13.3	39.6	38.0
f. 共同研究やプロジェクトへの参加が求められる	10.9	20.5	26.3	29.8	12.5
g. 自分の研究について研究員や他の学生と議論で	1.6	8.5	11.7	37.0	41.2
h. 国際的な研究成果発信に積極的	4.8	10.1	17.0	33.5	34.6
i. 研究室外の研究者との交流に積極的	4.5	13.0	19.9	34.3	28.2
j. 大学以外のセクターとの交流に積極的	9.8	23.7	30.1	24.7	11.7
k. メンバーや卒業生が起業している	41.2	28.7	17.6	7.7	4.8

問7. 所属する研究室には、何名くらいの大学院生がいますか。(1つずつ選択)

修士

	a. 修士課程	b. 博士課程
0名	1.0	35.8
1-5名	50.1	55.4
6-10名	34.4	6.7
11-20名	13.5	1.1
21名以上	1.0	0.1
わからない	0.0	0.9

博士

	a. 修士課程	b. 博士課程
0名	28.7	0.8
1-5名	43.1	73.1
6-10名	19.1	19.9
11-20名	8.0	4.3
21名以上	0.0	1.9
わからない	1.1	0.0

問 8. 以下の能力について、どの程度自信がありますか。(1つずつ選択)

修士

	全く自信がない	あまり自信がない	どちらとも言えない	ある程度自信がある	とても自信がある
a. 研究企画力	3.4	27.4	25.5	38.0	5.8
b. 専門的な知識と研究遂行能力	2.3	14.1	22.0	50.1	11.5
c. 研究成果の創出と拡散能力	4.5	20.6	28.8	38.5	7.6
d. 研究ネットワーク能力	10.6	31.8	27.4	24.5	5.7
e. 研究協働能力	7.6	19.9	26.1	36.9	9.5
f. プロジェクト管理能力	6.7	22.1	26.6	37.5	7.0
g. 教授能力	12.8	25.6	26.9	24.8	9.8
h. キャリア開発能力	6.1	21.7	32.5	31.8	7.8
i. 職場環境を理解する能力	4.5	10.9	24.2	46.6	13.7
j. 自己アイデンティティの発見能力	3.9	15.4	24.8	42.7	13.2
k. 起業能力	34.7	33.4	20.9	8.9	2.0
l. 英語による研究能力	15.8	30.5	27.3	20.9	5.6

博士

	全く自信がない	あまり自信がない	どちらとも言えない	ある程度自信がある	とても自信がある
a. 研究企画力	5.3	25.0	29.5	32.4	7.7
b. 専門的な知識と研究遂行能力	2.1	16.8	20.7	46.5	13.8
c. 研究成果の創出と拡散能力	5.6	19.7	28.7	37.5	8.5
d. 研究ネットワーク能力	8.0	28.5	35.4	21.3	6.9
e. 研究協働能力	5.3	20.7	33.8	31.4	8.8
f. プロジェクト管理能力	6.9	22.1	34.0	27.7	9.3
g. 教授能力	9.3	26.1	31.9	23.1	9.6
h. キャリア開発能力	11.7	25.8	36.4	20.2	5.9
i. 職場環境を理解する能力	4.3	16.8	23.1	41.5	14.4
j. 自己アイデンティティの発見能力	5.1	18.6	26.6	37.0	12.8
k. 起業能力	28.5	34.3	23.4	12.0	1.9
l. 英語による研究能力	13.0	27.7	25.5	22.9	10.9

問 9-1. 以下の能力を身につける上で、研究室の教育(教員からの個別指導を含む)はどの程度役立っていると思いますか。(1つずつ選択)

修士

	全く役立っていない	あまり役立っていない	どちらとも言えない	ある程度役立っている	とても役立っている
a. 研究企画力	1.1	3.6	12.0	45.5	37.9
b. 専門的な知識と研究遂行能力	0.4	1.8	8.8	41.5	47.5
c. 研究成果の創出と拡散能力	1.6	3.7	12.8	41.6	40.3
d. 研究ネットワーク能力	3.9	9.8	21.7	41.6	23.0
e. 研究協働能力	3.6	9.8	19.0	39.8	27.8
f. プロジェクト管理能力	3.7	8.4	20.4	42.7	24.8
g. 教授能力	4.6	11.8	24.1	35.5	23.9
h. キャリア開発能力	6.6	17.5	30.6	31.2	14.1
i. 職場環境を理解する能力	5.5	13.0	24.6	37.8	19.2
j. 自己アイデンティティの発見能力	2.8	10.8	27.7	39.4	19.2
k. 起業能力	28.3	26.3	25.7	13.5	6.3
l. 英語による研究能力	8.8	13.2	21.9	37.2	18.9

博士

	全く役立っていない	あまり役立っていない	どちらとも言えない	ある程度役立っている	とても役立っている
a. 研究企画力	2.9	7.2	13.6	42.3	34.0
b. 専門的な知識と研究遂行能力	1.6	3.2	11.7	39.1	44.4
c. 研究成果の創出と拡散能力	1.9	4.5	18.9	41.0	33.8
d. 研究ネットワーク能力	3.7	11.4	21.5	37.8	25.5
e. 研究協働能力	4.5	9.6	21.0	40.4	24.5
f. プロジェクト管理能力	3.7	10.4	24.7	39.9	21.3
g. 教授能力	5.1	11.2	24.5	39.9	19.4
h. キャリア開発能力	9.3	19.1	30.6	28.7	12.2
i. 職場環境を理解する能力	5.6	13.3	26.9	34.3	19.9
j. 自己アイデンティティの発見能力	6.1	14.9	25.3	37.0	16.8
k. 起業能力	29.3	25.8	25.0	14.1	5.9
l. 英語による研究能力	5.6	12.8	22.1	35.1	24.5

問 9-2. 以下の能力を身につける上で、時間割上の授業（講義や演習）はどの程度役立っていると思いますか。（1つずつ選択）

修士

	全く役立っていない	あまり役立っていない	どちらとも言えない	ある程度役立っている	とても役立っている
a. 研究企画力	9.4	22.9	25.8	35.2	6.7
b. 専門的な知識と研究遂行能力	4.2	11.1	18.2	48.8	17.7
c. 研究成果の創出と拡散能力	9.3	21.3	24.5	36.6	8.3
d. 研究ネットワーク能力	14.5	23.6	26.8	29.1	6.0
e. 研究協働能力	13.5	25.1	24.8	30.2	6.4
f. プロジェクト管理能力	13.5	22.7	26.8	30.6	6.4
g. 教授能力	14.0	19.1	28.5	30.5	7.9
h. キャリア開発能力	15.3	21.9	27.0	30.7	5.0
i. 職場環境を理解する能力	16.0	22.6	27.6	27.4	6.5
j. 自己アイデンティティの発見能力	12.8	21.2	28.3	29.5	8.2
k. 起業能力	31.4	27.3	23.8	14.6	2.9
l. 英語による研究能力	13.2	19.1	23.7	35.3	8.7

博士

	全く役立っていない	あまり役立っていない	どちらとも言えない	ある程度役立っている	とても役立っている
a. 研究企画力	15.2	20.5	27.7	27.4	9.3
b. 専門的な知識と研究遂行能力	9.8	14.4	25.0	37.2	13.6
c. 研究成果の創出と拡散能力	13.6	22.9	28.5	26.1	9.0
d. 研究ネットワーク能力	17.0	26.3	31.4	19.4	5.9
e. 研究協働能力	15.7	27.9	30.6	19.7	6.1
f. プロジェクト管理能力	18.6	23.9	32.7	19.7	5.1
g. 教授能力	17.8	23.9	30.1	21.8	6.4
h. キャリア開発能力	18.1	24.5	32.7	19.1	5.6
i. 職場環境を理解する能力	18.9	24.7	30.3	19.9	6.1
j. 自己アイデンティティの発見能力	15.2	22.3	34.3	21.8	6.4
k. 起業能力	29.3	26.6	29.8	11.2	3.2
l. 英語による研究能力	13.0	18.1	29.3	30.9	8.8

問 10. 在籍中の課程について、入学から学位取得までの見込み年数を教えてください。休学や長期履修の期間も年数に含めてください。

修士

2年	94.1
3年	2.2
4年	1.5
5年	0.3
6年	1.8
7年	0.0
8年以上	0.1

博士

2年	1.9
3年	42.3
4年	37.8
5年	11.4
6年	3.2
7年	1.3
8年以上	2.1

問 11. 大学院生活について、以下のような悩みはありますか。(1 つずつ選択)

修士

	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	どちらとも言えない	ある程度当てはまる	とても当てはまる
a. 研究や実験が停滞・失敗している	8.2	25.5	13.6	39.3	13.4
b. 研究への関心が薄れている	20.3	37.1	18.9	18.1	5.6
c. 指導教員との関係	37.3	31.7	13.7	12.4	4.8
d. 研究室の同輩・先輩との関係	41.2	30.7	12.2	11.7	4.1
e. 研究時間が十分とれない	22.5	31.7	15.5	23.5	6.8
f. 学位論文のためではない研究の負担	38.7	33.2	14.7	10.9	2.5
g. 在学・研究にかかる経済負担	31.1	25.3	11.2	20.7	11.8
h. 学費ローンの返済	47.2	21.8	9.7	12.4	8.9
i. 家族に関する事情	43.2	28.8	10.5	12.2	5.3
j. 自身の健康状態	34.4	25.8	13.7	18.2	7.8

博士

	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	どちらとも言えない	ある程度当てはまる	とても当てはまる
a. 研究や実験が停滞・失敗している	4.8	18.6	16.5	38.8	21.3
b. 研究への関心が薄れている	16.8	35.6	18.1	21.8	7.7
c. 指導教員との関係	28.5	34.0	16.5	14.1	6.9
d. 研究室の同輩・先輩との関係	30.9	34.8	15.7	14.6	4.0
e. 研究時間が十分とれない	19.9	21.8	18.6	25.5	14.1
f. 学位論文のためではない研究の負担	27.7	33.0	17.6	15.7	6.1
g. 在学・研究にかかる経済負担	16.2	24.7	15.2	26.9	17.0
h. 学費ローンの返済	48.9	22.9	12.0	8.2	8.0
i. 家族に関する事情	30.9	21.3	14.1	21.8	12.0
j. 自身の健康状態	22.6	19.9	17.8	25.0	14.6

問 12. 現在の自分をどのように捉えていますか。A と B のうち、近い番号をそれぞれ 1 つ選んでください。

修士

		Aに非常に近い	Aに近い	Bに近い	Bに非常に近い
A. 院生は教育の対象	B. 院生といえども自立した研究者	25.0	39.2	29.8	5.9
A. 院生の個人研究を重視	B. 研究室の共同研究を重視	35.1	40.8	16.9	7.3
A. 早い段階で研究業績を積みみたい	B. じっくり基礎を学びたい	20.1	31.3	28.9	19.7
A. テーマは自身で決める	B. テーマは教員に決めてほしい	21.5	37.7	32.1	8.8
A. 社会に関係なく研究を深めたい	B. 研究を通じて社会に貢献したい	13.7	18.7	30.7	36.9
A. 分野の専門性を高めたい	B. 汎用的な能力を身につけたい	33.4	35.1	20.3	11.2

博士

		Aに非常に近い	Aに近い	Bに近い	Bに非常に近い
A. 院生は教育の対象	B. 院生といえども自立した研究者	26.1	31.6	29.5	12.8
A. 院生の個人研究を重視	B. 研究室の共同研究を重視	32.2	39.6	22.9	5.3
A. 早い段階で研究業績を積みみたい	B. じっくり基礎を学びたい	33.8	32.4	19.9	13.8
A. テーマは自身で決める	B. テーマは教員に決めてほしい	26.1	34.8	30.1	9.0
A. 社会に関係なく研究を深めたい	B. 研究を通じて社会に貢献したい	15.2	16.0	31.4	37.5
A. 分野の専門性を高めたい	B. 汎用的な能力を身につけたい	38.8	33.2	17.8	10.1

C. 将来の進路について

問 13. あなたが大学院に入学した時点で考えていた進路と、現在目指している進路について、当てはまるもの全て選択してください。

修士

	入学時点で 考えていた	現在目指し ている	いずれもな い
a. 大学教員	16.6	10.6	78.7
b. 公的研究機関の研究職	24.8	14.4	66.6
c. 民間企業の研究職	42.9	32.8	39.9
d. 民間企業(研究職以外)	41.5	41.9	35.6
e. ベンチャー企業	9.3	7.4	85.0
f. 官公庁などの公的機関(研究職以外)	16.5	6.8	78.3
g. 小中高の教員, 医師, 弁護士などの専門職	13.3	7.8	83.4
h. 起業 / 自営業	6.6	6.6	88.9
i. 元の職場への復帰	3.5	2.3	94.9
j. 海外での勤務	16.8	15.4	74.5
k. 博士課程への進学(修士のみ回答)	25.8	18.7	64.9

博士

	入学時点で 考えていた	現在目指し ている	いずれもな い
a. 大学教員	37.8	35.1	45.2
b. 公的研究機関の研究職	30.1	31.1	51.6
c. 民間企業の研究職	23.4	30.3	59.3
d. 民間企業(研究職以外)	14.4	17.3	74.5
e. ベンチャー企業	5.1	7.2	89.1
f. 官公庁などの公的機関(研究職以外)	9.8	5.9	85.9
g. 小中高の教員, 医師, 弁護士などの専門職	21.0	16.0	70.2
h. 起業 / 自営業	7.7	10.9	84.6
i. 元の職場への復帰	11.4	8.0	83.5
j. 海外での勤務	17.8	19.1	69.4

問 14. 現在修士課程に在籍しており、博士課程への進学を目指さない方に伺います。博士課程への進学を目指さない理由を教えてください。(当てはまるものを全て選択)

修士

a. もともと進学するつもりがなかった	53.1
b. 社会に出て仕事がしたい	53.3
c. 修士卒の方が就職で有利	24.7
d. 進学で発生する費用が工面できない	19.0
e. 取り組みたい研究テーマがない	12.1
f. 大学教員など研究職に魅力を感じない	20.4
g. 進学には実績や成績が足りない	15.6
h. 仕事やライフイベントとの両立が困難	17.4

問 15. 将来の進路を考える際に、次の条件はあなたにとってどの程度重要ですか。(1つずつ選択)

修士

	全く重要ではない	あまり重要ではない	どちらとも言えない	ある程度重要	非常に重要
a. 専門性を生かせる	1.6	8.7	9.1	51.2	29.5
b. 知的好奇心を満たせる	0.7	3.0	8.2	44.8	43.4
c. 仕事の進め方に裁量がある	0.9	6.3	17.8	52.8	22.2
d. 給与や福利厚生	0.8	1.8	6.8	32.0	58.7
e. 雇用の安定性	0.7	2.3	7.6	36.5	52.8
f. ワークライフバランスを保てる	1.0	4.0	10.2	33.7	51.1
g. 社会的な認知度や評価	4.1	10.4	21.1	39.4	24.9
h. 同じ分野の専門家からの認知度や評価	5.4	13.0	23.9	40.6	17.2

博士

	全く重要ではない	あまり重要ではない	どちらとも言えない	ある程度重要	非常に重要
a. 専門性を生かせる	2.1	1.6	4.5	46.8	44.9
b. 知的好奇心を満たせる	1.3	1.9	6.1	40.7	50.0
c. 仕事の進め方に裁量がある	1.1	0.8	12.0	45.5	40.7
d. 給与や福利厚生	0.8	2.4	7.2	35.9	53.7
e. 雇用の安定性	0.5	2.9	9.0	39.9	47.6
f. ワークライフバランスを保てる	1.1	3.2	9.8	38.0	47.9
g. 社会的な認知度や評価	3.7	10.4	19.1	38.3	28.5
h. 同じ分野の専門家からの認知度や評価	5.3	8.8	17.6	43.9	24.5

問 16. 自身のキャリアを検討する際には誰の意見を参考にしますか。(1つずつ選択)

修士

	全く参考にしない	あまり参考にしない	どちらとも言えない	ある程度参考にする	とても参考にする	該当しない
a. 指導教員	3.6	13.4	13.2	47.6	21.3	0.9
b. 研究室のメンバー(指導教員以外)	2.1	10.4	13.9	53.1	19.8	0.8
c. 大学のキャリア支援部門	9.3	23.2	24.2	31.8	7.5	3.9
d. 家族	5.9	12.7	18.8	44.0	17.2	1.3
e. 同年代の友人	2.3	11.2	17.5	51.7	16.2	1.0
f. 勤務先の同僚や上司	4.0	10.8	22.0	36.6	11.2	15.3

博士

	全く参考にしない	あまり参考にしない	どちらとも言えない	ある程度参考にする	とても参考にする	該当しない
a. 指導教員	2.7	6.6	8.0	54.0	28.2	0.5
b. 研究室のメンバー(指導教員以外)	2.9	9.0	16.8	51.3	18.9	1.1
c. 大学のキャリア支援部門	12.0	21.5	30.9	23.9	6.1	5.6
d. 家族	7.4	15.4	18.6	37.5	18.1	2.9
e. 同年代の友人	5.3	12.2	23.7	45.2	10.9	2.7
f. 勤務先の同僚や上司	3.5	7.7	17.8	45.2	15.4	10.4

問 17.自身のキャリアにとって、次のような活動は重要だと思いますか。(1つずつ選択)

修士

	全く重要ではない	あまり重要ではない	どちらとも言えない	ある程度重要	非常に重要
a. 査読付きジャーナルでの論文掲載	4.8	14.4	17.4	36.0	27.4
b. 国際的な研究成果発信	5.6	14.9	19.4	36.9	23.2
c. 他分野の研究者との共同研究	5.6	16.1	22.2	39.3	16.8
d. 研究に関するアウトリーチ活動(市民への情報提供・社会的議論)	7.3	20.0	28.3	32.6	11.8
e. 現実の社会課題の解決を目的とする研究	4.1	8.4	17.5	44.4	25.6
f. 民間企業・政府・自治体・NPOなどとの共同研究	7.2	19.2	30.1	32.8	10.7
g. 研究成果の商業化(特許・ライセンス・スピンオフ企業の創出)	11.5	20.7	28.6	27.9	11.3
h. 海外での研究経験	10.2	18.2	26.6	30.4	14.6

博士

	全く重要ではない	あまり重要ではない	どちらとも言えない	ある程度重要	非常に重要
a. 査読付きジャーナルでの論文掲載	2.1	1.3	4.0	31.4	61.2
b. 国際的な研究成果発信	3.2	2.9	9.0	37.0	47.9
c. 他分野の研究者との共同研究	4.3	6.1	16.5	44.9	28.2
d. 研究に関するアウトリーチ活動(市民への情報提供・社会的議論)	8.2	10.4	26.9	34.6	19.9
e. 現実の社会課題の解決を目的とする研究	4.5	8.5	14.6	41.5	30.9
f. 民間企業・政府・自治体・NPOなどとの共同研究	9.0	14.1	34.6	27.9	14.4
g. 研究成果の商業化(特許・ライセンス・スピンオフ企業の創出)	10.6	19.9	26.1	29.8	13.6
h. 海外での研究経験	6.9	9.6	22.6	37.8	23.1

問 18.自身の専門分野では、博士課程修了後に応募できる以下のような求人が十分にあると感じていますか。(1つずつ選択)

修士

	全くない	あまりない	ある程度ある	豊富にある
a. 大学の教員・研究職	4.9	31.3	51.2	12.6
b. 公的研究機関の研究職	5.9	28.9	50.9	14.2
c. 民間企業の研究職	7.6	26.1	47.4	18.9
d. 研究職以外で専門を生かせる仕事	10.4	32.1	40.9	16.6

博士

	全くない	あまりない	ある程度ある	豊富にある
a. 大学の教員・研究職	6.1	37.5	47.3	9.0
b. 公的研究機関の研究職	7.2	46.3	39.6	6.9
c. 民間企業の研究職	12.5	42.0	37.8	7.7
d. 研究職以外で専門を生かせる仕事	13.3	37.8	35.9	13.0

D. ご自身について

問 19. これまでに発表された論文の数を教えてください。

修士				博士			
	a. 筆頭著者 査読付き	b. 共著者 査読付き	c. 筆頭著者 査読なし		a. 筆頭著者 査読付き	b. 共著者 査読付き	c. 筆頭著者 査読なし
0本	80.1	85.0	71.6	0本	39.1	39.6	77.1
1本	16.4	10.9	17.3	1本	30.3	19.1	12.0
2本	2.8	2.8	6.7	2本	12.8	13.0	4.3
3本	0.6	0.2	2.7	3本	9.0	11.2	2.1
4本	0.0	0.4	0.6	4本	3.2	4.3	1.1
5本	0.0	0.1	0.8	5本	2.7	5.3	1.1
6本	0.0	0.2	0.2	6本	0.5	2.7	0.0
7本	0.0	0.1	0.0	7本	0.3	1.1	0.0
8本	0.0	0.0	0.1	8本	1.1	0.3	0.3
9本	0.0	0.0	0.0	9本	0.3	0.3	0.5
10本	0.0	0.0	0.0	10本	0.3	1.1	1.3
11本	0.0	0.0	0.0	11本	0.0	0.0	0.3
12本	0.0	0.0	0.0	12本	0.3	0.3	0.0
13本	0.0	0.0	0.0	13本	0.3	0.0	0.0
14本	0.0	0.0	0.0	14本	0.0	0.0	0.0
15本	0.0	0.0	0.0	15本	0.0	0.0	0.0
16本	0.0	0.0	0.0	16本	0.0	0.3	0.0
17本	0.0	0.0	0.0	17本	0.0	0.0	0.0
18本	0.0	0.0	0.0	18本	0.0	0.3	0.0
19本	0.0	0.0	0.0	19本	0.0	0.0	0.0
20本以上	0.0	0.1	0.0	20本以上	0.0	1.3	0.0
(欠損値)	0.1	0.0	0.0	(欠損値)	0.0	0.0	0.0

問 20. 自身について 以下の項目について教えてください。

学年 2025年2月時点

修士		博士	
修士1年	55.0	博士1年	30.6
修士2年	44.4	博士2年	22.3
修士3年以上	0.7	博士3年	29.5
		博士4年以上	17.6

現在の課程への入学年度

修士		博士	
2010年度	0.0	2010年度	0.0
2011年度	0.0	2011年度	0.0
2012年度	0.0	2012年度	0.0
2013年度	0.0	2013年度	0.0
2014年度	0.0	2014年度	0.3
2015年度	0.0	2015年度	0.3
2016年度	0.0	2016年度	0.3
2017年度	0.0	2017年度	0.5
2018年度	0.0	2018年度	0.8
2019年度	0.2	2019年度	1.6
2020年度	0.8	2020年度	3.2
2021年度	0.4	2021年度	14.9
2022年度	2.3	2022年度	27.1
2023年度	41.2	2023年度	20.7
2024年度	55.0	2024年度	30.3

年齢

修士

20代	95.2
30代	3.0
40代	1.2
50代	0.4
60代以上	0.1

博士

20代	53.7
30代	38.6
40代	5.6
50代	1.6
60代以上	0.5

性別

修士

女性	男性	その他	(欠損値)
29.2	70.1	0.2	0.6

博士

女性	男性	その他	(欠損値)
27.7	69.9	1.1	1.3

出身地

修士

日本	その他	(欠損値)
93.4	5.7	0.9

博士

日本	その他	(欠損値)
87.0	11.4	1.6

配偶者

修士

あり	なし	(欠損値)
4.5	93.9	1.7

博士

あり	なし	(欠損値)
32.4	65.7	1.9

親と同居している

修士

はい	いいえ	(欠損値)
26.4	71.7	1.9

博士

はい	いいえ	(欠損値)
11.2	86.4	2.4

出身大学について教えてください。学部と修士課程は同じ大学である。

修士

同じ	違う	(欠損値)
77.7	22.3	0.0

博士

同じ	違う	(欠損値)
64.9	35.1	0.0

(博士課程在籍中の方のみご回答ください) 修士課程と博士課程の大学は同じである。

博士

同じ	違う	(欠損値)
68.1	26.9	5.1

1年以上の留学/在外研究/在外勤務の経験

修士

はい	いいえ
5.5	94.5

博士

はい	いいえ
13.3	86.7

現在、社会人としてフルタイムで勤務されていますか。

修士

はい	いいえ
3.0	97.0

博士

はい	いいえ
26.9	73.1

これまでのフルタイムの勤務経験（ある方は、これまでの社会人経験のなかで、最も主な雇用先を一つ選択してください。）

修士		博士	
経験なし	90.8	経験なし	47.9
大学	1.3	大学	19.9
大学以外の研究機関	0.2	大学以外の研究機関	1.1
民間企業	2.9	民間企業	14.1
非営利団体（学校・行政等の公的機関等含む）	3.6	非営利団体（学校・行政等の公的機関等含む）	6.6
個人事業主	0.3	個人事業主	1.6
その他	0.8	その他	8.8

問 21. 差し支えなければ、ご両親の最終学歴を教えてください。（1つずつ選択）

修士			博士		
	a. 父親	b. 母親		a. 父親	b. 母親
高卒まで	25.0	23.9	高卒まで	19.1	17.6
高専	2.9	1.1	高専	2.1	1.6
短大 / 専門学校	8.2	37.7	短大 / 専門学校	6.4	30.3
大学	43.4	26.3	大学	49.2	38.3
大学院	10.7	2.8	大学院	14.4	2.9
わからない / 答えたくない	5.6	3.8	わからない / 答えたくない	4.3	4.5
（欠損値）	4.2	4.5	（欠損値）	4.5	4.8

問 22. 差し支えなければ、ご両親の職業を教えてください。（1つずつ選択）

修士			博士		
	a. 父親	b. 母親		a. 父親	b. 母親
経営者 / 会社役員	11.2	3.1	経営者 / 会社役員	10.4	3.2
会社員 / 団体等職員	46.0	18.7	会社員 / 団体等職員	31.6	14.4
大学教員 / 研究職	2.7	1.5	大学教員 / 研究職	4.0	1.6
医療 / 法律の専門職	3.6	6.1	医療 / 法律の専門職	17.3	13.0
公務員	12.6	7.4	公務員	11.7	5.9
個人事業主	7.9	4.0	個人事業主	6.9	4.3
パート / アルバイト	0.8	26.8	パート / アルバイト	0.8	19.4
無職 / 主婦（夫）	1.1	17.5	無職 / 主婦（夫）	2.4	21.8
その他	1.8	2.8	その他	4.5	4.5
わからない / 答えたくない	5.8	3.7	わからない / 答えたくない	2.7	1.3
（欠損値）	6.5	8.4	（欠損値）	7.7	10.6

E. 経済状況について

問 23. 1 ヶ月の生活費はどのくらいの金額ですか。平均的な月の金額を万単位でお答えください。

問 24. 今年度の学費はどのくらいの金額ですか。万単位でお答えください。

問 25. 以下のうち、現在受給しているものを教えてください。(当てはまるものを全て選択)

修士

a. 支給型の奨学金(学振DC、Springなど)	9.8
b. 教育・研究補助の給与(RA, TAなど)	39.8
c. b.以外の給与(FT,PT問わず)	41.9
d. 貸与奨学金(日本学生支援機構など)・教育ローン	31.8
e. 家族等からの経済支援	56.0

博士

a. 支給型の奨学金(学振DC、Springなど)	42.8
b. 教育・研究補助の給与(RA, TAなど)	35.4
c. b.以外の給与(FT,PT問わず)	39.6
d. 貸与奨学金(日本学生支援機構など)・教育ローン	10.4
e. 家族等からの経済支援	16.0

問 26-1. 現在、貸与奨学金(日本学生支援機構など)の返済義務はありますか。

修士

ある	ない	(欠損値)
36.0	57.2	6.8

博士

ある	ない	(欠損値)
26.6	66.0	7.4

問 26-2. (前問で「ある」と答えた方のみご回答ください)
貸与奨学金として借りた金額について教えてください。

修士

博士

問 27. 授業料減免措置を現在利用している、もしくは過去に利用していたことはありますか。各期間についてお答えください。(1つずつ選択)

修士

	利用あり	利用なし	(欠損値)
a. 学部	13.0	75.4	11.6
b. 修士課程	20.7	69.1	10.3

博士

	利用あり	利用なし	(欠損値)
a. 学部	10.6	77.9	11.4
b. 修士課程	18.1	68.9	13.0
c. 博士課程	40.7	53.7	5.6